

学校における

地震対策について

辻議員

(1)地震対策について

学校における地震対策についてお伺いいたします。各学校施設の耐震調査の状況と、その対策はどのようになっているのか？

また、在校時に地震が起こった場合を保護者は大変心配をしている。方々の備えとして、先生方への対応マニュアルや役割の分担等は、どのように指導されているのか？また各学校における対策の状況は？

(2)都市整備行政について

郡川、よし川の河川改修工事の進捗状況についてお伺いいたします。郡川について、用地買収の今後の予定、遺跡調査の現状と工事着工は、いつ頃になる予定か。また、予算の状況は？また、よし川について、今後の工事予定と用地買収の計画、事業完成の予定はいつ頃になるのかお伺いいたします。

教育長

(1)国の防災計画緊急事業5ヵ年計画に基づき実施している。平成18年度に実施した耐震化優先度調査の結果を参考にし、緊急性の高い校舎等から耐震補強事業を計画的に実施し、安全

・安心な学校環境整備に取り組みたい。各学校では、毎年あるいは数年に1回、地震を想定した訓練を実施している。

県教育委員会が作成している「学校における安全管理の手引」の中に地震対策についてのマニュアルが含まれており、各学校へ周知をしている。各棟によって耐震度も違い、今後それぞれの状況を踏まえ周知徹底したい。

市長

(2)郡川については、平成17年度から河道拡幅部の用地買収及びかんがい面積の調査を実施している。概算事業費は約60億円であり、今年度は、移転補償の交渉や、10月からは黒丸遺跡の調査に着手予定である。平成20年度から遺跡調査が完了した河口部左岸400mの築堤工事の着工を予定されている。

よし川については、平成35年度までの予定で、現在河口部から県道橋手前までの200m区間が完成している。今年度は、県道橋取り付け部並びに国道橋上流部の用地取得を予定している。

(その他の質問事項)

・九州火力発電所跡地への企業誘致の現在の状況はどのようになっているのか

12月定例会の会期日程

現在のところ12月5日(水)から12月20日(木)までの予定です。11月30日(金)開催予定の議会運営委員会で会期日程(案)が決定されます。決定後、市役所玄関前及び議会ホームページでお知らせいたします。

大村市議会

検索

クリック



よし川(松原)河口付近

編集後記

▼野田秀樹さんの舞台を観た。内容をお伝えできる程、紙面に余裕はないが、「距離感」について考えさせられた。▼今年は統一地方選挙、参議院選挙があった。さて、ここで質問。あなたは市政について、どのくらいの距離感を持っておられるか。選挙中の熱狂はどうに過ぎてしまわれたのではないだろうか。▼「それは議員の努力不足」「議会の希薄な存在感」確かに、その通りだ。そこで、「大村市議会」は「議会活性化特別委員会」を設置し、あなたとの「距離感」について本格的に議論を始めた。▼距離感は一者の努力だけではどうにもならない。あなたに一時的な熱狂ではなく、適度に醒めた距離感を持って頂きたい。両者がほどよい距離感を持つこと。これが地域づくりの原点ではないだろうか。(村崎)

議会報編集委員会

委員長 久野 正義

副委員長 永石 賢二

委員 神近 寛

委員 馬場 重雄

委員 田中 秀和

委員 園田 裕史

委員 中瀬 昭隆

委員 村崎 浩史

委員 松崎 鈴子